

令和6年度 議会事業取組評価（交流部会所掌分）

交流部会取組事項	
1	市民交流（市民参加及び市民連携）に関する取組み
(1)	各種団体との意見交換会及び議会報告会（「議会報告会の実施方針」に基づくもの）の開催
(2)	議会報告会と意見交換会の位置づけの整理
2	若者との交流事業
(1)	若者（高校生以外）との意見交換会
(2)	若者（高校生）との意見交換会
3	その他の取組み
(1)	議会報告会や市民交流に積極的な先進市議会への行政視察
(2)	交流事業の市民向け報告活動
(3)	交流事業全体に関する申送り事項

1 市民交流（市民参加及び市民連携）に関する取組み	
(1)	各種団体との意見交換会（前年度継続事業）
(2)	議会報告会（前年度継続事業）
(3)	議会報告会と意見交換会との位置づけの整理
実施の概要・成果	課題・今後の取組み
(1) 各種団体との意見交換会 ア いきいき百歳体操参加者との意見交換会（議会報告会含む） (ア) 期日：2月3日、4日 (イ) 場所：3日（筑摩公民館）、4日（高松構造改善センター） (ウ) 方式：3日ワールドカフェ方式（20分／2ラウンド） 4日車座方式（相手方の希望） (エ) 開催方法 ① 議会報告会（テーマ：これまでの交流部会による交流事業について） ② 意見交換会（フリートーク） イ 一般社団法人松本青年会議所との意見	・ 委員会のテーマ研究に係る意見交換など交流部会所掌事業以外の取組みとの調整が必要（令和元年度からの申送り）であることを考慮し、各種団体との意見交換会は、相手方から申出があった場合に、実施の可否を検討する。 ・ 実施にあたり、交流部会では企画、運営を担い、参加する議員の選定時には相手方の参加人数を考慮し、一部の交流部会員を含め対象先に関する所管常任委員会等にも参加を打診すること。 ・ 松本市議会基本条例第7条第3項

交換会（議会報告会含む） (ア) 期日：３月１８日 (イ) 方式：ワールドカフェ方式 (２０分／２ラウンド) (ウ) 開催方法 ① 議会報告会(テーマ:松本市議会における部活動地域移行の議論について) ② 意見交換会(フリートーク) (2) 議会報告会 ア 松本大学学生、いきいき百歳体操参加者及び一般社団法人松本青年会議所との意見交換会の中で、開催の冒頭１５分程度かけて議会報告会も併せて開催 (3) 議会報告会と意見交換会の位置づけの整理 以下の２つの方法で議会報告会を開催することとする。 ア 議会報告会単独で開催する方法 イ 意見交換会の冒頭の短時間で議会報告会を開催する方法 なお、議会報告会の内容は相手方に興味を持っていただけるよう、分かりやすい内容で報告する。	(議会は、議会活動を広報し、議会活動における広聴の機会を確保するため、必要に応じて議会報告会を開催するものとする。)のとおり、議会報告会を実施すること。 ・ 「議会報告会の実施方針」を廃止し、「議会報告会の実施方法(例)」(別紙)とし、議会報告会を今までの「実施方針」に沿った開催方法にこだわることなく実施することができることとする。 ・ いきいき百歳体操参加者の他、あんさんぶる等に集まる子育て世代を対象とするなど、市内の会場へ議員が外向き、不特定多数が集まる場において交流を持ち、議会報告会及び意見交換会の実施を推奨する。
--	---

２ 若者との交流事業

(1) 若者（高校生以外）との意見交換会 (2) 若者（高校生）との意見交換会	
実施の概要・成果	課題・今後の取組み
(1) 若者（高校生以外）との交流 ア 松本大学学生との意見交換会（議会報告会含む） (ア) 期日：１１月２７日実施 (イ) 方式：ワールドカフェ方式 (２５分／２ラウンド)	・ 高校生以外の若者との交流事業は、相手方から交流部会に交流事業の開催の申出があった場合に、実施の可否を検討すること。 ・ 実施にあたり、交流部会では企画、運営を担い、参加する議員の選定時に

(ウ) 内容

- ・ 議会報告会(テーマ:これまでの交流部会による交流事業について)
- ・ 意見交換会(4班に分かれ、各班の生徒が用意した地域課題について)

(2) 若者(高校生)との交流

ア 梓川高等学校(10月23日、24日)

- (ア) 2年生と校外学習を実施後、議場を見学し意見交換を実施

イ エクセラン高等学校(11月20日)

- (イ) 学校へ訪問し3年生と意見交換を実施

ウ 松本工業高等学校(12月23日、24日)

- ※ 25日は学級閉鎖のため中止し、クラス代表と正副交流部会長で交流)

- (ウ) 学校へ訪問し1年生と意見交換を実施

エ 高校生による松本市議会交流レポート

ー松本市議会×梓川高等学校・松本工業高等学校・エクセラン高等学校ー(1月27日)

- (エ) クラスを代表する生徒が議員との校外学習や意見交換で出された内容を授業の中で整理し、まとめた内容を議場内で議員及び傍聴者に向け発表

- (イ) 3校と交流することで、内容に地域性が顕著に反映され、多様な視点を捉えることができた。

- (ウ) 今年度は5年ぶりにエクセラン高等学校との交流が再開できたこと、梓川高等学校では、校外学習形式で議員と交流することができたこと、3校合同で議場を活用した交流事業を初めて開催することができた。創意工夫をすることで、議員、生徒側ともに満足できる

は相手方の参加人数を考慮し、一部の交流部会員を含め対象先に関係する所管常任委員会等にも参加を打診すること。

- ・ 高校生との交流事業は、現在実施している高校の実施に向けた意向を確認しつつ、持続可能な交流事業を目指すこと。
- ・ 実施時期やテーマ等を対象学校と調整して実施すること。
- ・ 交流事業後の対応として、振り返り結果の送付等を行う。

	内容となった。	
--	---------	--

3 その他の取り組み		
(1) 議会報告会や市民交流に積極的な先進市議会への行政視察 (2) 交流事業の市民向け報告活動 (3) 交流事業全体に関する申送り事項		
実施の概要・成果	課題・今後の取り組み	
(1) 議会報告会や市民交流に積極的な伊那市議会及び駒ヶ根市議会へ行政視察を実施 ア 期日：11月11日 イ 議会報告、意見交換会、出前講座について開催方法、成果及び課題、それぞれの位置づけ、今後の方向性などについて意見交換した。	・ 必要な研修があれば、今後検討すること。 ・ 不特定多数が参加する議会報告会や意見交換会等を実施している先進市議会を調査・研究すること。	
(2) 交流事業の市民向け報告活動 ア 高校生との交流事業をまとめた掲示物の展示 (ア) 期間：2月定例会会期中 (イ) 場所：議場前ロビー		
(3) 交流事業全体に関する申送り事項の実施 ア 交流事業は、原則、対面で実施すること。(令和3年度からの申送り) イ 交流後の振り返り等、事後対応を行うこと。また、事後対応を含め、交流事業のサイクルを検討する。(令和3年度からの申送り) ウ 事業実施後、松本市議会ホームページへ実施内容を掲載すること。		

(評価責任者) 交流部会長 上 條 美 智 子

議会報告会の実施方法（例）

別紙

【議会報告会を実施するにあたり、以下の方法を参考としてください】

形 態		意見交換会の冒頭に行う議会報告会		単独で開催する議会報告会
対 象 者		各種団体	市民	市民
方 式		ワールドカフェ方式により意見交換 20分の3ラウンド 1グループ 6名を4グループつくる (基準：議員2名、団体4名) 1時間40分	ワールドカフェ方式により意見交換 20分の3ラウンド 1グループ 6名を4グループつくる (基準：議員2名、市民4名) 1時間40分	
参加者	住民	1団体16名位	1カ所 16名位	会場の収容人数に応じる
	議員	1グループ 8名位	1グループ 8名位	
議 会 報 告		当日の参加者全員を対象に、始めの15分程度で、議会活動・市政課題の報告を行い、団体に合わせた内容で意見交換	当日の参加者全員を対象に、始めの15分程度で、議会活動・市政課題の報告を行い、議会報告と意見交換は関連のないテーマで意見交換	市議会の概要、定例会の概要、質疑応答
意見交換テーマ		各種団体と事前に調整して団体に合わせたテーマで意見交換を行う。 団体ごと全グループ同じテーマで行う。	市の政策又は地域等の課題を基本にテーマは地域等で選定してもらう。 全グループ同じテーマで行う。	市の政策又は地域等の課題を基本にテーマは相手方と調整する。
ファシリテーター		議員	議員	議員
過 去 の 実 績		松本市町会連合会、松本市PTA連合会	いきいき百歳体操参加者	平成30年度までに開催していた各地区等での議会報告会